

- ・スイムアップ～トランジション誘導路(スイムタイムに含まれる)
- ・ランコース距離目安 トランジション→ラン周回コース
- ・スイムローリングスタート(計測スタート→入水→スイムスタート)イメージ

・黄色→1個10m目安

Pict サイン



折返し予告看板

1 枚



合流注意看板

2 枚



給水エイド看板

2 枚



汎用矢印看板

2 枚



ランスタート計測マット(兼用)

トランジション

フィニッシュ計測マット

RUNスタート

スイムアップ計測マット(兼用)

トランジションからRUN周回まで
130 m

バイクスタート・フィニッシュ
計測マット(兼用)

ランエイド

フィニッシュ

スイム距離 (スタート地点箇所移動)

- ・50m キッズ低
- ・100m キッズ高
- ・200m ジュニア・一般チャレンジ(ウルトラスーパープリント)
- ・375m 一般(スーパープリント)

- 個 コーン
- 本 コーンバー
- 4 台 水中台

* プールサイドからの段差不明のため
出来れば予備4台(階段にする)
合計8台借用希望
スイムアップ箇所にははしごあり

スイムアップ

ウォーミングアップエリア
(キッズ低)

スイムスタート

スイムスタート

集合整列場所(キッズ低)

ローリングスタート(1名/6~8秒間隔) * スタート合図発信音と実計測は非連動
スイムスタート(neoさんによるQRコード読み込み後入水→スタート)

飛び込み禁止。入水用台を用意する。
スタート地点 はプールサイドを移動する、入水用台は水中を移動する。

今年はスイムスタートでの計測マットはありません。

スイムウォーミングアップ入水台
スイムウォーミングアップは、義務ではない。水慣れ程度とし
待ち時間の体温低下に注意すること。
入水用台は水中を移動する。

全カテゴリーにおいて、スタート時の密集を防止するため、一人ずつスタートするローリングスタートを実施します。

RFID計測の技術的課題検討の結果、一人ずつ neoさんがQRコードを読み取り後 プール内に設置した台より入水し自身でスイムスタートする方法を採用します。

飛び込みは禁止です。落ち着いて入水スタートするように、指導をお願いします。

スタート間隔は、最終人数、カテゴリー内人数で決定 (過去実績:6~8秒 6秒はせわしない感じになるという情報あり)

スタート合図(電子音?)と計測は非連動(QRコード で計測)したがって、スタート間隔は自由度あり。ナンバーカード順でなくても可。

計測機材や入水台、スイムウォーミングアップ入出水台の移動を伴います。大変ですが、よろしくお願いします。

スイムアップ計測マットはトランジション入り口

参考 各カテゴリーのスイムスタート位置 * カテゴリー番号①~⑤は競技順とは異なります。 :競技順は、⑤→④→③→②→①

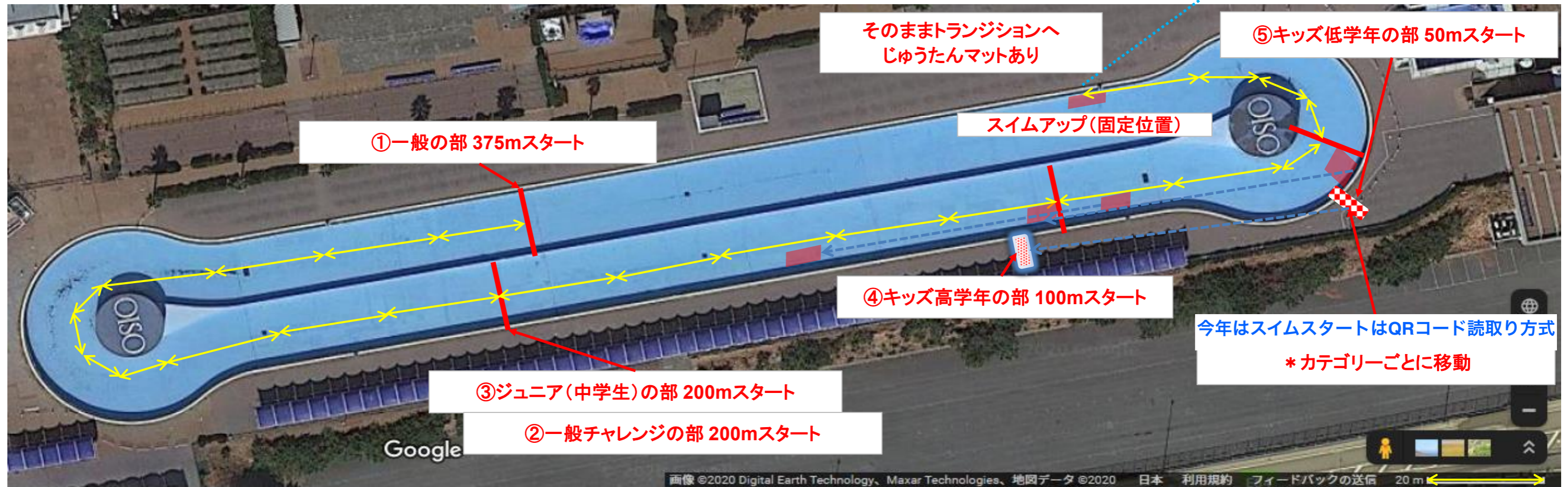
⑤キッズ低学年の部 50m

④キッズ高学年の部 100m

③ジュニアの部 200m

②一般チャレンジの部 200m

①一般(高校生以上)の部 375m



第17回(2022)大磯ファミリートライアスロン大会(TO)資料 コースサイン配置と計測体制

更新

2022/6/17










KnTU TO Team


・バイクコース トランジション・バイクスタートから下り坂 部分


・黄色→1個10m目安

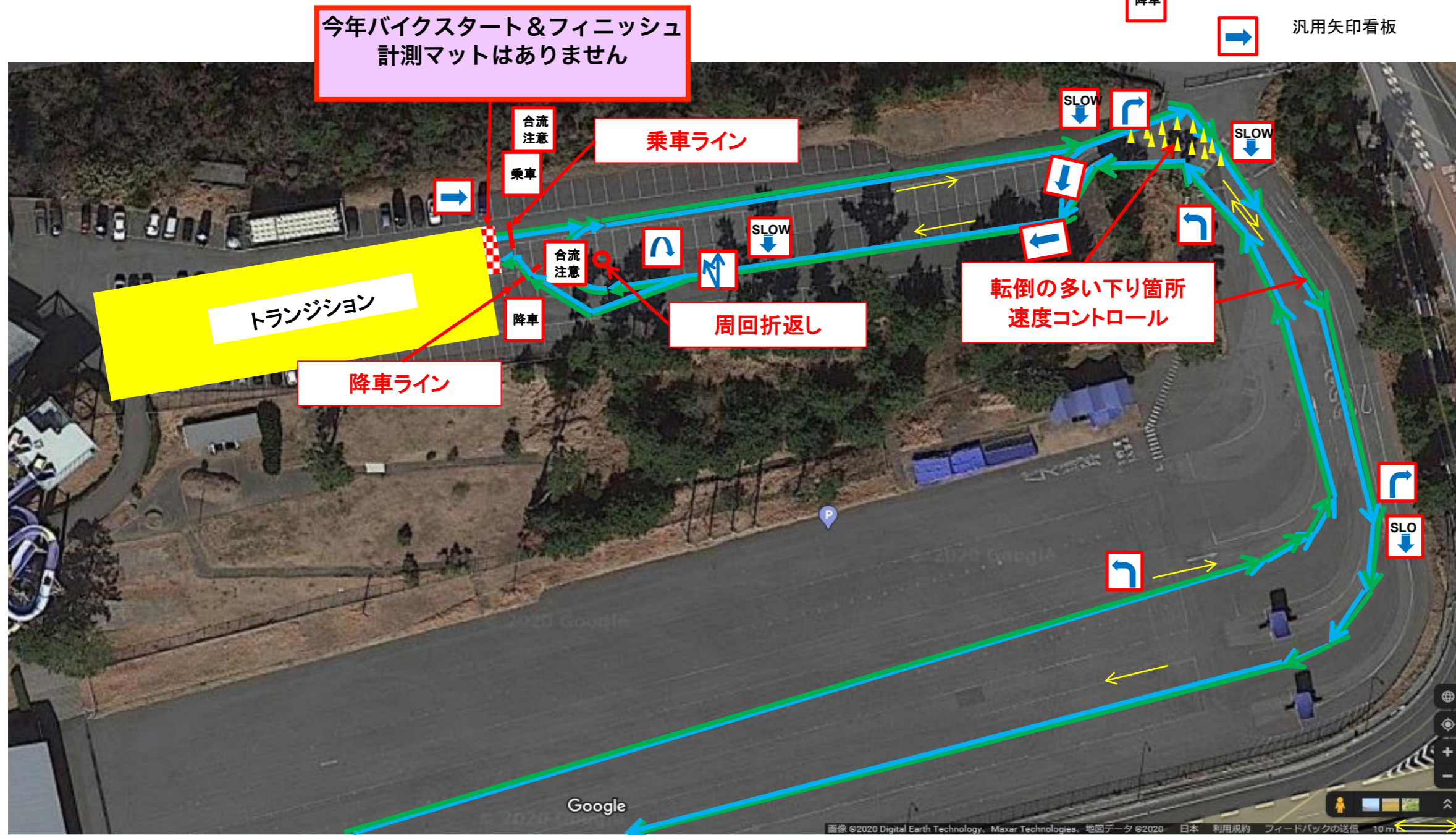
下り坂前のカーブで斜めに切れ込まないように(速度コントロール)する。
なるべく往復の選手が接近しないようにコースを作成する。

Pict サイン

	合流注意	2枚
	周回折返し看板	1枚
	右折看板	2枚
	左折看板	2枚
	速度警告看板	4枚
	フィニッシュ分岐看板	1枚
	乗車ライン看板	1枚
	降車ライン看板	1枚
	汎用矢印看板	3枚

 個 コーン

 本 コーンバー



Google

・BIKE COURSE 折り返し部分 (スーパースプリント・ウルTRASーパースプリント対応)

・黄色→1個10m目安

スーパースプリント・ウルTRASーパースプリントを実現するため駐車場奥のスペースを利用し、1周あたり **1670m**のコースを作ります。

キッズ、親子カテゴリーは、従来の、1周あたり **1500m**のコースで、折り返しの移動が必要になります。

- ・一般の部(高校生以上)
- ・チャレンジの部(高校生以上)、ジュニアの部(中学生)
- ・キッズ高学年の部(小学生4~6個人・親子)
- ・キッズ低学年の部(小学生1~3個人・親子)

- Super Sprint 10km = 1670m x 6周回
- Ultra Super Sprint 5km = 1670m x 3周回
- Kids High 3km = 1500m x 2周回
- Kids Low 1km = 1500m x 1周回

【注意】今年は今周回チェック用計測マットはありません。代わって周回記録用のiPadを設置します。

Pict サイン



折り返し予告看板(耐強風仕様)

2枚



速度警告看板(耐強風仕様)

3枚



追い越し禁止区間看板(耐強風仕様)

2枚



汎用矢印看板

1枚



個 コーン

本 コーンバー

1個 折り返し用 コーン大

・ランコース距離目安 ラン周回コース キッズ1000m用折返し、スーパー・ウルTRASーパープリント用折返し部分

・黄色→1個20m目安

<参考> 周回部分折返し個別に合わせた場合

ウルトラ(1周) : $1120 + 130 = 1250$

スーパー(2週) : $1185 \times 2 + 130 = 2500$

*トランジ→ラン周回コース部分(130m)をトランジ内移動に含めた場合。会場内に1周1250mのコースを作る余裕がない。

スーパースプリント(2週)・ウルTRASーパープリント(1周)の共通折返しとする場合

中間的な1周 1160m 程度が適当と思われる。それ以上の距離は取れそうもない。

Pict サイン



折返し予告看板

3枚



フィニッシュ分岐看板

1枚



汎用矢印看板

8枚



スーパースプリント・ウルTRASーパープリントRUN折返し
 周回部分1周 1160mの場合(折返し共用)
 スーパースプリント : $1160 \times 2 + 130 = 2450 (2500 - 50)$
 ウルTRASーパープリント : $1160 + 130 = 1290 (1250 + 40)$

キッズ個人・親子 RUN折返し
 周回部分1周 870m

個 コーン

本 コーンバー

Sign 集計			
Sign Board	想定	予備	小計
 折返し予告(時計回り)	7 枚	枚	7 枚
 減速警告	7 枚	枚	7 枚
 追い越し禁止	2 枚	枚	2 枚
 合流注意	4 枚	枚	4 枚
 バイク乗車ライン	1 枚	枚	1 枚
 バイク降車ライン	1 枚	枚	1 枚
 給水エイド予告	2 枚	枚	2 枚
 左折(左カーブ)予告	2 枚	枚	2 枚
 右折(右カーブ)予告	2 枚	枚	2 枚
 フィニッシュ分岐	2 枚	枚	2 枚
 汎用矢印	14 枚	枚	14 枚
 競技 審判 審判BIKE用前後(4台)	8 枚	2 枚	10 枚
合計	52 枚	2 枚	54 枚